

溶剤系プリンタ用 熱転写シート プリンタブル White

Horizon



用途：綿、ポリエステル

推奨プリンタ

ローランド Versa CAMM SP・VP・VS シリーズ (溶剤系インク：ECO-SOL インク、ECO-SOL MAX インク)
ミマキ JV3 シリーズ (ソルベントインク：MS2 インク、SS2 インク)

熱転写シート プリンタブル White の使い方

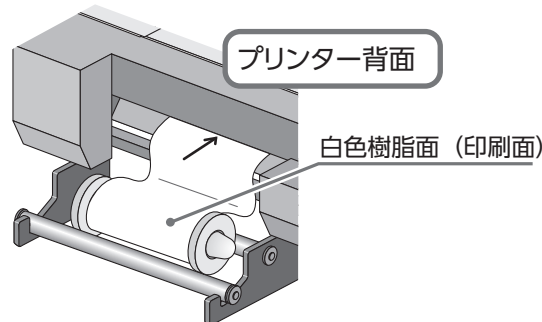
プリンタで行う

1 印刷します。(正像プリント)

- プリンタの印刷手順に従い印刷してください。
- 白色面がシートの印刷面です。(裏面は透明フィルム)
- プリンタのプリントヒーター、ドライヤーを使用して印刷してください。(温度設定40℃)
- インクが完全に乾くまで (10分以上)、印刷面には触らないでください。

※印刷設定の参考として

ローランド：プロファイル名 (THT 熱転写プリントシート)
解像度 (自動選択)・品質 (高品質)・双方向
ヒーター：プリント 37℃~40℃・ドライヤー 40℃
ミマキ：プロファイル名 (白塩ビ光沢 [441]v3) 解像度 (540x1080)・双方向
ヒーター：プリント 35℃、アフター 45℃



2 カットします。

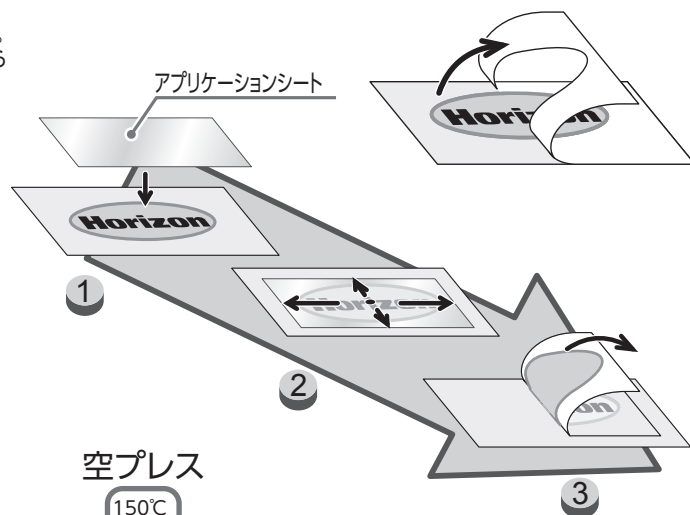
- プリンタのカット手順に従いカットしてください。
- 実際のカット前にテストカットをしてカッター圧を調整してください。
- カットスピードは 5~10cm/s に設定してください。
- インクの上をカットする場合は、10分以上乾燥させてからカットしてください。

3 余分な箇所をはがします。

- 転写する絵柄だけを台紙に残します。
- カット残りが生じた場合はカッターナイフ等で取り除いてください。

4 アプリケーションシートへ写し取りします。

- 1 絵柄よりも少し大きめの専用アプリケーションシート (アプリケーションロール) を用意し、台紙からはがします。
- 2 アプリケーションシートをしわにならないように熱転写シートの絵柄の上に貼りつけます。中心から外側に向かってスキージ等でこすって空気を追い出し、十分に密着させます。
- 3 アプリケーションシートをゆっくりはがし、熱転写シートをアプリケーションシートに写し取りします。



転写の準備

5 ウェアを空プレスします。

- プレス機でウェアをプレスし、しわと水分を取り除きます。
- プレス条件は、約150℃で3秒間です。

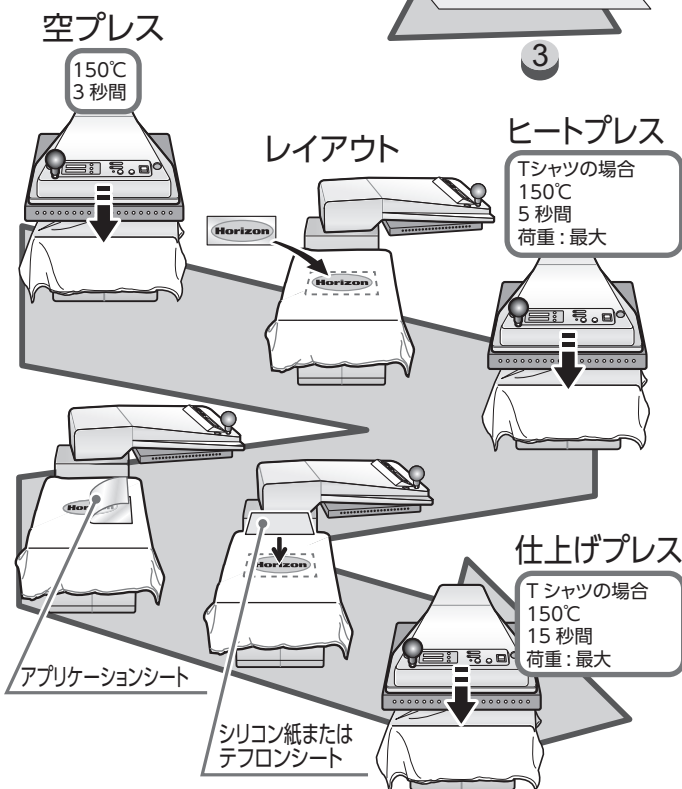
6 熱転写シート (絵柄) をレイアウトします。

7 ヒートプレスします。

- Tシャツの場合のプレス条件の目安
温度：150℃
時間：5秒間
荷重：最大
- よく冷めてからアプリケーションシートをはがします。

8 仕上げプレスします。

- シリコン紙またはテフロンシートをあててヒートプレスします。
- Tシャツの場合のプレス条件の目安
温度：150℃
時間：15秒間
荷重：最大
- よく冷めてから、シリコン紙またはテフロンシートをはがして完成です。



転写を行う

 安全に関するご注意



- プレス機を使用しますので、やけど、火災に注意してください。
- 転写したTシャツ等の着用により、万一肌荒れなどが生じた場合は着用をやめてください。
- ご使用前に本製品とご使用になるプレス機、プリンタの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

■使用上のご注意■

保管上の注意

- 転写シートは保管状態が悪いと印刷、転写ができない場合がありますので高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 転写シートの印刷面を傷つけたり、折り曲げないでください。

転写する布地の注意

- 凹凸がある布地や硬い布地に転写した場合、生地が目が表面に出てきて印刷された原稿とは少し異なることがあります。
- 凹凸の大きな布地、極端に厚い布地、縫い目部分への転写は転写シートの樹脂が入り込まず、接着不十分となり、布地の伸縮や洗濯によってひび割れ、剥がれ、色落ち等が起こることがありますのでお勧めできません。

カッティング時の注意

- 本製品は文字などの複雑な輪郭をカッティングするには不向きです。
- 印刷した絵柄の上をカッティングする場合はインクが完全に乾いてから（印刷終了後10分以上乾燥してから）カットすることをお勧めします。

ヒートプレス時の注意

- 転写条件（温度、時間、圧力）が適当でないと、転写不良、はがれ、色落ちなどの原因となることがあります。
- 布に折り目がある場合にはプレス機で折り目のしわを伸ばしてから転写してください。
- 転写シート、シリコン紙等の表裏を間違えないようにしてください。
- アプリケーションシート、シリコン紙等は転写した布が冷めてからはがしてください。冷めないうちにはがすと絵柄や樹脂をはがれる場合があります。
- 使用したアプリケーションシート、シリコン紙は数回使用することができますので丁寧に取り扱い、大切に保管してください。しかし、しわができたり、転写した色が移ってくるようであれば使用しないでください。
- ヒートプレス時、けむりや臭気が発生する場合がありますので、換気のよいところで作業してください。
- 転写した部分には絶対直接ヒートプレス（アイロン）をしないでください。
- 転写シートは素材によって仕上がり（転写後の色や転写時の色落ち具合等）が異なる場合があります。また、布地に転写されたものははがすことができません。必ずテストをしてから本番を行ってください。尚、当社ではご使用時の失敗の責任は負いかねますのでご了承ください。

■転写した布地を洗濯するときのご注意■

- 転写した布地は1枚ずつ裏返して洗濯し、他の衣類と混ぜないようにしてください。
- ドライクリーニングは色落ちの原因になりますのでしないでください。
- 漂白剤入り洗剤、漂白剤、柔軟剤は使わないでください。
- 洗濯機で洗う場合は、ネットに入れることをお勧めします。
- 洗濯は水洗いにしてください。30℃以上の温水での洗濯は避けてください。
- 洗濯後、脱水後は直ちに取出し、形を整えて陰干ししてください。
- 乾燥機は使用しないでください。
- 繰り返し洗濯することにより、転写した画像が劣化する場合があります。
- 万一、転写した部分にアイロンをかけるときは、必ずその部分にシリコン紙またはテフロンシートをおいてから行ってください。（転写プリント面に直接熱を加えることはできません。）



* U M I 0 7 1 4 9 *

Horizon

ホリゾン・インターナショナル株式会社

H&F事業部 〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山1-6-4 TEL.0422-48-5119(代) FAX.0422-48-5009 www.horizon.co.jp